

Google アカウント スタートガイド

2020 年度版

〇はじめに

コンピュータは、人間の生活を豊かにしてくれるパートナーです。しかし、使い手がどのように使うかで、人を幸せにすることも、不幸にすることもできてしまいます。コンピュータのしくみや、人を幸せにする使い方を学ぶことが、これからの子供たちにとって大切になります。この機会を生かして、ぜひお子さんと操作をしてみてください。一緒にCS(コンピュータ・サイエンス)の準備を始めていきましょう。

※この「スタートガイド」では、アカウントの確認や使用するアプリケーションの使い方について、いくつかのステップに分けて説明します。お使いのデバイスのバージョンや、インストールされているアプリケーションの状況により、操作の方法が若干異なる場合があります。各ステップの活動が実行できれば大丈夫ですのでご安心ください。また、記載されている説明は本校職員の解釈に基づく便宜的なものですので、Google 社の公式なものとは異なる場合があります。

ステップ0～ステップ2は、アカウント配付日の13時より実行いただけます。

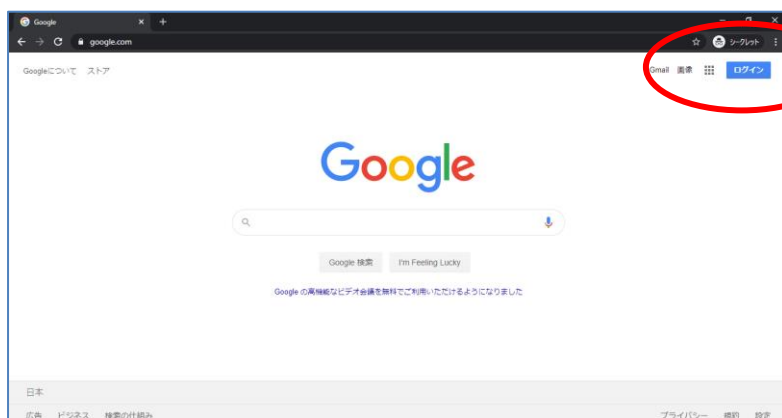
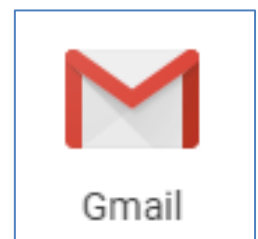
ステップ0 ログインして Gmail を開こう

①インターネットに接続し、ブラウザ（Chrome・Edge・Safari・FireFox など）を開きます。

※Google 社製の Chrome をインストールしておくと、活動がスムーズに行えます。

②Google のホームページを開きます。

③右上の「ログイン」から、指示に従って「メールアドレス」と「パスワード」を入力し、次に進みます。



※メールアドレスやパスワードは、大文字小文字を区別します。

ログインできないときは、似た文字がないか確認ください。

(大文字の I と小文字の l, 数字の 0 とアルファベットの O など)

- ④「新しいアカウントへようこそ」の画面では、「同意する」を押します。
「アカウントの保護」の画面では、右側にある「確認」を押します。



- ⑤右上に「Google アカウント」という文字やお子さんの名前が表示されればログインは完了です。

隣にある「Google アプリ」ボタンを押すと、使えるサービスが表示されます。

※iOS やアンドロイドで動くタブレット・スマートフォンでは、Google アプリボタンが表示されない場合があります。必要に応じて、後述のアプリケーションをインストールしてください。

- ⑥「Gmail」のアイコンをクリックすると、メール受信画面が開きます。「クラスルーム（後述）への招待」など、何通かメールがきているはずですよ。

※すでに Google アカウントを個人的にお持ちで、各種サービスをお使いの場合は、ログイン状態を保持しながら、アカウントを切り替えて使うことができます。今、Chrome がどのアカウントでログインしているのかは、Chrome の「アカウント」というアプリから確認することができます。

【Google アカウント】

検索エンジンとして有名な「Google」。今回貸与したアカウントとパスワードを使ってそのサービスにログインすることができます。「アカウントを取得する」ということは、「Google の中に自分の家をもつ」ことに例えられます。ユーザーID は表札、パスワードは扉を開けるための鍵になります。

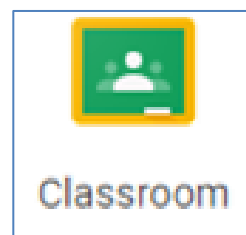
ログイン（サインイン）は、Google にある自分の家に入るために鍵を開けることです。当然、サインインしている間は家の中が丸見えになります。共有のパソコンなどでは、確実にログアウト（サインアウト）することで、しっかり鍵を掛けることが大切です。

附属小児童用アカウントを使うと、様々なアプリケーションを使うことができるようになります。インターネットを利用したサービスであるため、利用には正しいスキルとモラルが必要です。

当面は、学校の学習活動に合わせて、一つずつ使い方を説明していきます。サービスの使い方を説明するまでは、このアカウントを使っての試行（例・Gmail からメールを送信する、Google フォトに写真をアップロードしてみるなど）は避けてください。

ステップ1 Google クラスルームの準備をしよう

Google Classroom (クラスルーム) は、インターネット上で児童のアカウントをつないでグループ (学級) を作成し、オンラインでのコミュニケーションを取り合える Google アプリです。本校では、このアプリケーションを使って、皆さんにウェブミーティングの入口を伝えたり、次に紹介する Google フォームを配付したりしながら活用する予定です。



※iOS やアンドロイドで動くタブレット・スマートフォンで Classroom を利用する際は、別途アプリケーションをインストールすると快適に利用することができます。

①ブラウザの Google アプリボタン、もしくは Classroom アプリから開きます。

②初めて Classroom に入るときは、右のような画面が表示されます。お子さんの学級に間違いがなければ「参加」をクリックしてください。(Gmail に届く招待メールからもアクセスすることができます。)



③正しく設定が終わると上のように画面が表示されます。

「メンバー」のタブを開き、担任の名前があることを確認してください (あわせて、情報教育担当の教員名も表示されます)。クラスに参加した他のお子さんの名前もこちらに表示されます。お子さんの名前はメンバータブには表示されませんが、正しく登録できていますのでご安心ください。

※万が一、お子さんの氏名や学級が正しくない場合には、ステップ2のフォームで連絡ください。

ストリーム タブ : 例えるなら、クラスのオンライン掲示板の機能です。所属するメンバーのみさんとメッセージをやりとりしたり、提出する課題等の入口が表示されたりします。

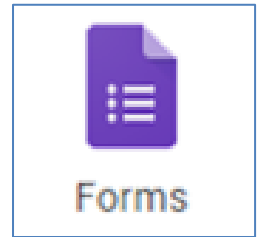
授業 タブ : 現在提示されている課題等が一覧で示されます。ウェブミーティングアプリやドライブ (データの保存スペース) アプリへの入口もここに表示されます。

メンバー タブ : 所属しているメンバーが表示されます。

これで、Classroom の準備は完了です。所属するクラスに新着情報があるときは、メールが届く設定になっています。

ステップ2 Google Forms でアンケートに答えよう

Google Forms（フォーム）は、すでに動画配信による授業の振り返りでお使いいただいているもので、アンケートを作成したり回答したりすることができます。Google Classroom からアクセスすることができるので、ここでは Classroom から使う方法を試してみましょう。サインインをすることができたかどうかを、フォームに入力して送信してください。



①ブラウザの Google アプリボタン、もしくは Classroom アプリから Google classroom を開きます。

②「ストリーム」タブのところ に、「スタートガイド 入力フォーム」の入口が表示されます。

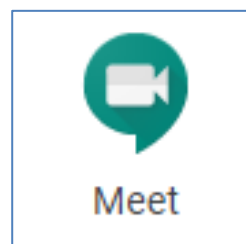
③クリックすると、フォームの画面に移動します。アンケートに入力して送信してください。



これで、Forms へのアクセスの仕方は終了です。

ステップ3 Google meet でつながろう

Google meet（ミート）は、大人数でのビデオ通話ができるウェブミーティングアプリです。本校では、担任発表時にこのアプリを使いました。今後、このアプリを活用することで、クラスごとのオンライン朝の会を行えるようになるなど、双方向のコミュニケーションが可能になると考えています。ここでは、Classroom から、Google meet につながる入口を見つけてみましょう。



※iOS やアンドロイドで動くタブレット・スマートフォンで meet を利用するには、別途アプリケーションのインストールが必要です。予め、アプリケーションをインストールしておいてください。

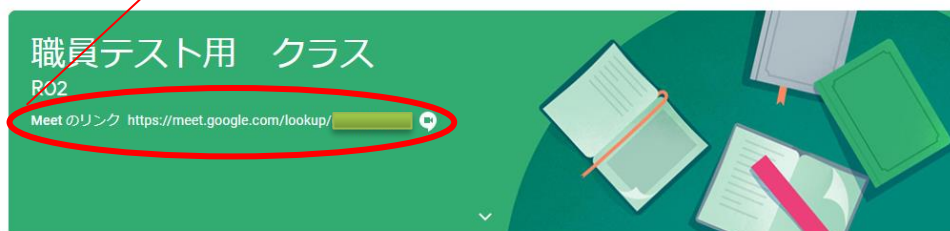
※パソコンを利用している場合、基本的には4名まで、通話している友達の顔が表示できます。パソコンから Chrome ブラウザを使用している場合は、「Grid View」というアドインをインストールすることで、さらに多くの友達の顔を表示することができます。

ここから先は、5月22日（金）の指定された時刻に操作をしてください。

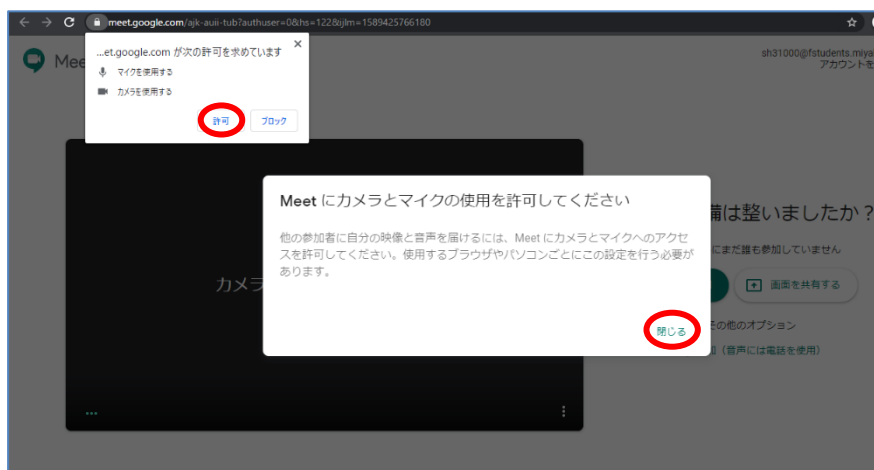
①ブラウザの Google アプリボタン、もしくはアプリから Classroom を開きます。

②学級名が表示されているページから、「Meet へのリンク」という表示や Meet のアイコンを探し、クリックします。

（タブレット・スマートフォン端末の場合は、ビデオカメラ型のアイコンのみが表示されていることがあります）。



③次のような表示が出たら、「許可」を押してマイクとカメラを有効にします。



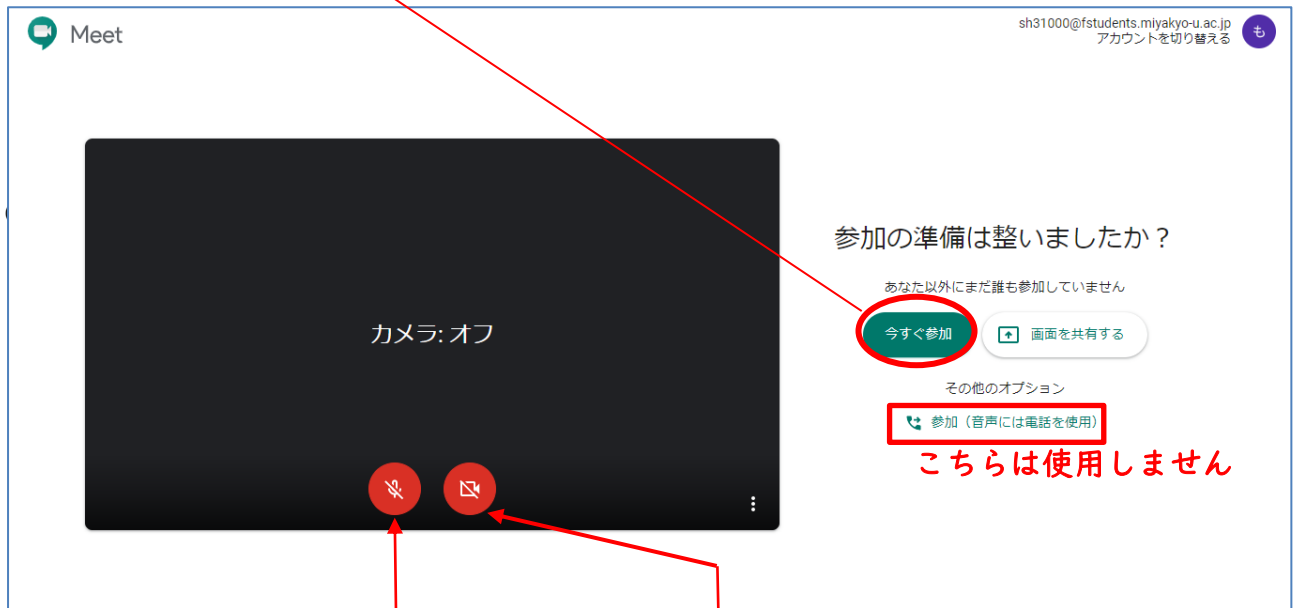
④「参加の準備は整いましたか？」と表示されたら、表示内容を確認します。

※雑音を届けないようにするために、参加する前にマイクスイッチを切っておきましょう。

⑤「今すぐ参加」をクリックします。

【注意！】

スマートフォンなど、電話回線契約をしている端末で、下の「電話（音声には電話を使用）」をクリックしてしまうと、**通信料の他に高額な通話料金が発生する可能性があります。十分気をつけてください。**



○マイクのミュート/解除

自分のマイクを ON/OFF を切り替えます。赤くなっていると、自分の声や音は送られません。話す前に切り替えましょう。

○カメラの ON/OFF

自分の映像の公開を切り替えます。赤くなっていると、自分の映像は送られません。

⑤これで、Meet に参加することができました。先生の顔が見えたら、指示に従ってボタンの操作を練習してみましょう。

⑥Meet を終了します。終了は、中央のボタンを押してください。

※サービスの特性上、ある手順を踏むことでお子さんが友達と Meet での通話を開始できる設定となっています。学校から指示がある場合を除き、お子さんが自分でミーティングを設定することは禁止です。先に述べたように、通話に電話回線を使用すると高額な請求がくる可能性もありますので、Meet の利用は Classroom から入口を指示する形で行います。

(学校側が使用許可をしているときのみ、Meet のアドレスが Classroom に表示されます。)